

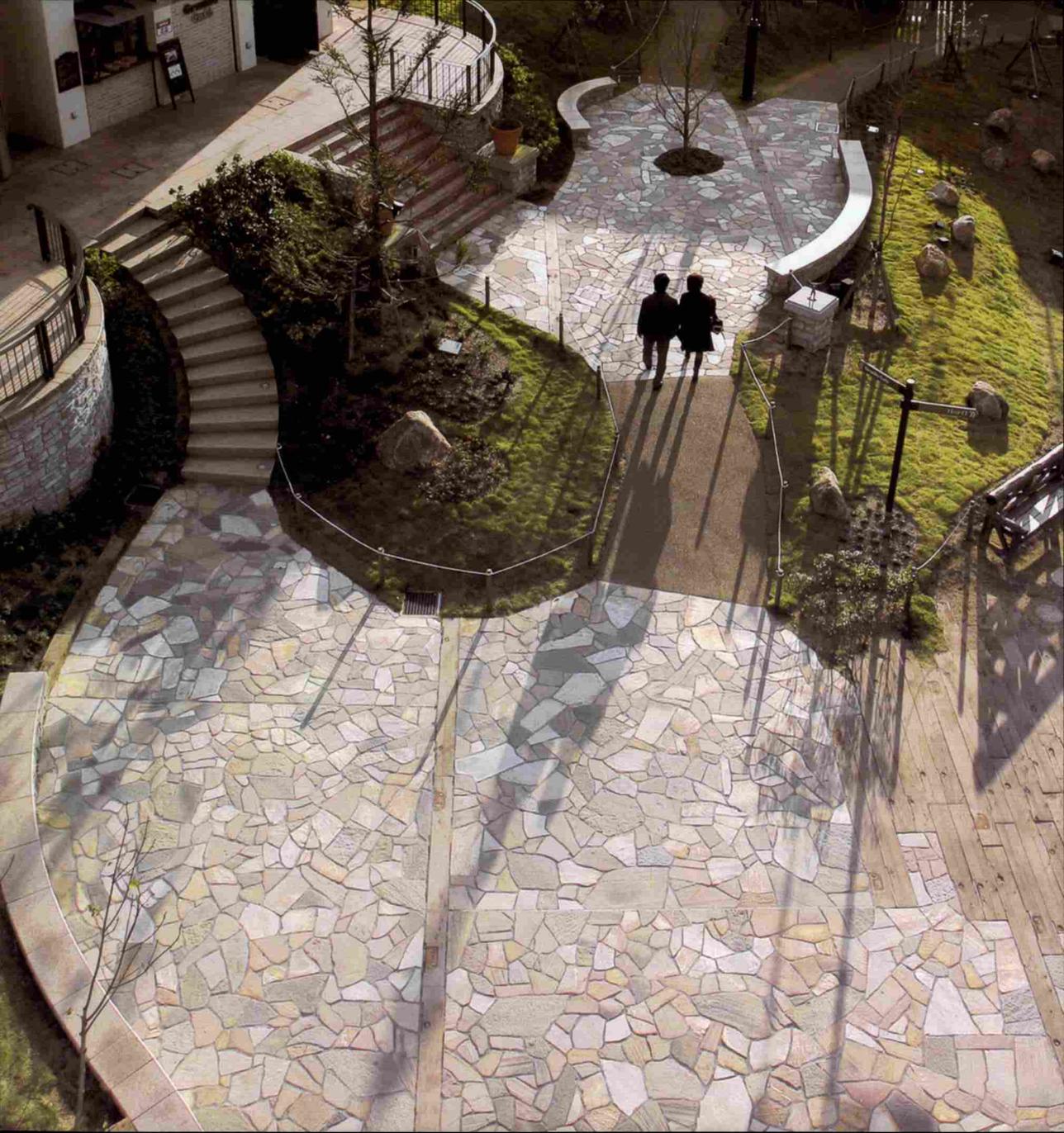
ANGLE KOBE

Rokko Garden Terrace

December

PHOTO Mann Kikuchi







あでやっこ

水中だより 9

『割り込みのマンタ』

4年に一度の大潮、凄い潮の流れに乗って、一面真っ暗になりラッシュアワーのマダラタルミの群に、マンタの大パノラマショーの始まりです。

撮影者/木村節子(尼崎)
ダイビング歴16年380本

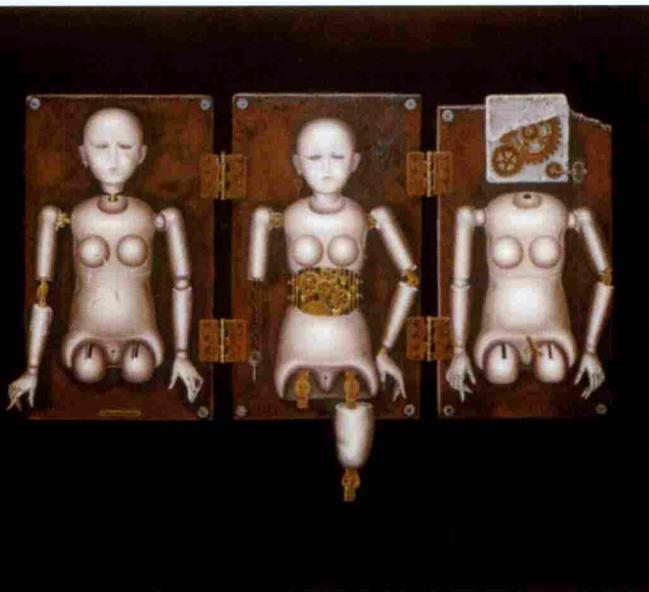
撮影地/バラオ ジャーマンチャネル
モデル・サイズ/マダラタルミの群・マンタ

機材・カメラ/モーターマリンEX/YS-50/リアラ

Adeyacco Under Water Photo Club



「あでやっこ」は沖縄・宮古島・ニューカレドニア・インドネシア・モルディブと世界の海で活動する、海と南の島を愛する女性たちのグループです。彼女たちが撮影したひたすら青く広い海を、そして珍しい魚たちの水中写真をシリーズでご紹介いたします。



表紙／石阪春生
セカンドカバー／米田定蔵
目次／津田 仁子「刻」

12月号目次◆2003-510

- 4 住吉川河畔から御影にかけて／
坂本勝比古・世良臣絵・中野 享・岡本真穂
- 10 KOBECOCO2003／河合真理枝・上出貴行
- 12 神戸スナップ
- 14 ある集い／あいりエジソン倶楽部・ワット神戸
- 16 ANGLE KOBE／Rokko Garden Terrace菊池満
- 18 あでやっこ水中だより⑨／木村節子『割り込みのマンタ』
- 20 HAT 神戸／(財)兵庫県国際交流協会
- 22 高野多美旧居留地界隈を歩く
- 28 特集／光の地平線
- 30 座談会／人間の思いを込めた三宮界隈に新しい起爆剤
マルイのオープン

- 38 特集／2004年申年・神戸の初詣
- 42 インタビュー／末生流中山文甫会会長・中山景甫さん
- 44 神戸のお嬢さん／松田明加さん 岩間今日子さん
- 48 エッセレバンピーノ⑬／「僕をシシリーに連れてってくれ！」
- 50 ボンソワールマダム／アンニュイ 山上美咲
- 52 コウベファッションスポット／ラベルヴィ・ハニー
- 55 私の意見／村井顕彦
- 56 ポエム・ド・コウベ／岩崎風子
- 58 創刊42周年記念復刻版名作シリーズ
- 62 座談会／住居スペースと集合スペースの融合を
- 66 対談／第7回JACT大会2003神戸によせて 岡田昌義・藤田 稔
- 72 でん太の教えてドクター③／足立 優
- 74 海船港最終回／上川庄二郎
- 78 コウベニュープレイス／ブルーミンメドー・ギャラリーアウラ
- 80 プロフェッサーPの研究室／岡田 淳
- 82 神戸のアーバンデザイン／小林郁雄
- 83 神戸のモダンリビング／中川俱子
- 84 山歩き教室②／重廣恒夫
- 86 次代を創る神戸のニューリーダー⑭／青木義明
- 90 話題のひろば
- 92 ひょうごウォーク
- 94 有馬歳時記
- 96 神戸の本棚
- 98 ブチ カフェド コウベ最終回／信時哲郎
- 100 びっといん
- 102 イベントスケジュール
- 104 ポケットジャーナル
- 108 各駅停車の神戸歴史ウォーク⑩／田辺真人
- 110 北斎ミステリー①／中右 瑛
- 112 みだら夜話⑪／浅黄斑・え／犬童 徹
- 114 コーヒーカップの耳⑨／出石アカル・え／菅原洗人
- 116 連載小説最終回神戸はしけの女／岡本真穂・え／新家保夫
- 122 プレゼントメイト
- 123 愛読者サロン
- 126 神戸っ子倶楽部法人会員ニュース
- 132 KITANO HOT NEWS
- 134 神戸うまいもん&ドリンクINGNEWS
- 135 神戸百店会だより

写真／米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男

世界の人々と共に生きる国際性豊かな社会の創造をめざす 財兵庫国際交流協会

兵庫県は、神戸港の開港以来、日本における世界との窓口として、多彩な文化を育んできた。今後はさらに、世界に開かれた地域をめざして、外国人が暮らしやすい、活動しやすい環境を整える必要がある。(財)兵庫国際交流協会は、国際交流と国際協力の推進を掲げ、さまざまな活動を行っている。

国際交流の拠点となる「ひょうご国際プラザ」

HAT神戸(神戸東部新都心)は、阪神・淡路大震災からの復興をめざすシンボルプロジェクトの一つとして整備が進んでいる。

兵庫県は、その中心地区において、新しい都市文明を先導する施設群を整備している。その先陣を切っている。98年から、国際交流や国際協力の拠点施設となる「ひょうご国際プラザ」が(財)兵庫県国際交流協会によって開設されている。プラザは、インターネットの無料サービスや1万7千冊の蔵書を誇る国際情報センター、観

光等に関わる様々な情報提供を行う外国人ビジタースセンター、NGOの活動を支援する活動支援室及び本年7月に開設したNGO共同事務所など国際交流を実践するための場所や情報を提供している。

プラザは、外国人の活動や生活の支援、国際理解の推進と県民参加の拡大、世界に向けた情報交流の推進を3本柱として、国籍を越えたあらゆる人が集い、行動を起こす場としての役割を果たしている。



トライやる・ウィークで中学生を受け入れる



JFCイベント「地球と遊ぼうサロン」

「トライやる・ウィーク」など次代を担う人材を育成

(財)兵庫国際交流協会では、次代を担う子供達にも協会での業務や活動を通じて、国際交流の場を体験してもらおうと「トライやる・ウィーク」の一環として中学生を受け入れている。11月10日から14日までの5日間、神戸市内の中学生が協会を訪れ、プラザの見学や国際情報センター内のカウンター業務を行った。なかでも、利用者アンケート調査を通じ、多くの外国

人と接して、文化の違いを痛感した様子。参加した中学生たちも「将来は、外国語を活かした仕事に就くことを希望しています。たくさんの方々と話す機会ができて、毎日が充実していました。今回の体験を通じて、いつそ夢がふくらみました」と満足そう。

その他、協会では、中高生対象のJunior Friendship Club(JFC)という会員事業を展開中。



日本語講座を開設



プラザ内にある交流サロン プラザが入る国際健康開発センター

HAT神戸シリーズ(2)



スタディツアーで協会の職員から説明を受ける



HAT神戸国際フェスティバル

HAT神戸には、(財)兵庫国際交流協会の他にも、数多くの国際関係機関が集まっている。W.H.O神戸センター、国際エメックスセンター、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク(A.P.N)センター、J.I.C.A兵庫国際センター、アジア防災センター、人と防災未来センター、兵庫留学生会館などが挙げられる。これらの施設群を一般の人々にも理解を深めてもらうために、10名以上の団体を対象に「HAT神戸スタディツアー」を実施している。11月21日には、西播磨連合自治会がツアーに参加した。津田部会長は、「今後は、地球規模の国際交流が重要になってきます。プラザを見学いたしました。外国

HAT神戸スタディツアー 国際交流フェスティバルなどを実施

の方への支援や情報提供を行う意味でも大きな役目を果たしていることが分かりました」と感想を寄せた。

また、8月には、HAT神戸内の国際関係機関・施設と共に「HAT神戸国際フェスティバル」を開催。在住外国人に日本文化を紹介するインターナショナル盆踊りなど地域住民の参加も得て国籍や世代を超えた交流を演出した。

その他、協会では「HAT神戸国際メルマガジン」を立ち上げ、HAT神戸内の数多くの国際関係機関や施設が実施するイベントなどの最新情報を電子メールで配信している。

(配信登録アドレス

<http://www.hvgo-jp.or.jp/magazine/>)



大学洋上セミナーひょうご



広東省留学生訪日交流団



県民交流団がワシントン州民と交流

県民交流団を派遣するなど友好交流・協力の促進

現在、兵庫県は、米国・ワシントン州をはじめとする7つの州・省などと友好・姉妹提携を結ぶなど、広く諸外国との間で県民や留学生等の人的交流、教育、文化、経済など幅広い国際交流や国際協力事業を行っている。本年度は、ワシントン州姉妹提携40周年事業のために、県民交流団や青年交通団を派遣するなどの友好交流事業を実施。

10月8日から12日には、広東省から学生訪問団(総勢141名)が来県。県内3大学2高校に分かれて学校を訪問した他、団員全員が県内の一般家庭にホームステイするなど、県民との交流を図った。また、隔年実施されている「大学洋上セミナーひょうご」は、約1カ月にわたる航海を通じて、外国人学生との交流を図る事業として定着。現在、来年度の参加者を募集している。

協会では、このような様々な活動を通じて、地域における中核的民間国際交流団体として、世界の人々とも生きる国際性豊かな社会の創造を目指している。

財団法人兵庫県国際交流協会
神戸市中央区
脇浜海岸通1-5-1
国際健康開発センター2F
078-2330-3260



神戸市立博物館のロダン彫刻前で

●ルミナリエシーズンを迎えて
ファッション・コーディネーター

高野多美 旧居留地界隈を行く

ルミナリエシーズンを迎えたある日、旧居留地に住む異業種の仲間とのランチタイムを楽しむために、約束の時間より早く出掛け、お気に入りの旧居留地を散策。この街は私にとって心豊かにしてくれる街。どこか懐かしくて新しい街だからです。'80年代に神戸大丸が大リニューアルを遂げ新しく生まれ変わったとき、時の店長・長澤昭氏とともにリニューアルの仕事を手がけることが出来た思い出の街でもあります。その折の神戸大丸のスローガンはまさに『懐かしくて新しい』と言う表現だった。そしてこの街に点在する旧居留地の歴史を刻む建造物の



◀ケヤ木通り

▼ルミナリエ通り<12月12日(金)~25日(木)>



取り壊し計画にストッ
プをかけた人。街の活
性化に力を注がれ世界
のラグジェアリーブラ
ンドの誘致に着手し街
は生き生きと蘇ったの
です。その後この旧居
留地次々と近代建設が
進みますが、誰もがこ
の街を愛し、街が持つ
美意識を同化させよう
とする知的センスが伺
えるのです。東京から
訪れる友人や外国のお
客様が口々にとても『大
人の町・洗練された町』
とお気に召すようです。
人間も街の景色のひ
とつです。おしゃれな
男女が行きかう街。又
外国人が犬とお散歩を
楽しんでいたりと、商船
大学の学生達に出あつ
たりと、旧居留地なら
ではの風景です。私の
大好きなケヤ木通り（独
断命名）は、遠回りし
ても歩きたい通りです。
この街路樹の美しさに
一抹の清涼感をいただ
くからです。

人々の日常の暮らし
と商業施設が一体となつ
た街こそ人間本来の生



▲レストラン「オルフェ」のラウンジ



◀居留地仲間が集まって「オルフェ」でランチ

き方ではないでしょうか。そんな思いを満足させてくれる街でもあるのです。

今、この東西に延びるルミナリエストリートは、東へ東へと21世紀の文化の発展が見られます。

オープンしたばかりの「DYRE108」はオーガニックをコンセプトに、元のお屋敷の古材や樹木をメモリアルガーデンとして再利用。一階には、あの



◀ 神戸ベルエル美容専門学校前で



「バタゴニア」が、西側には関西発の「ヴェレダ」ナチュラリスキンケアサロン。二階には「フラスリー・トゥーストウース」テラスカフェをかかえて、ここはもうルミナリエのスペシャルシートになることでしょう。四階には「ヌエ」シヨールーム。その向かい側にはマンション「ルネ神戸」が誕生まちか。人々の憧れを一身に受けたこのマンションの一階には「モンベル」のショッポが出来ます。この近辺には和風の「東荘」、チャイニーズの「HASU」など続々と私達を満足させてくれる食文化施設が誕生しています。

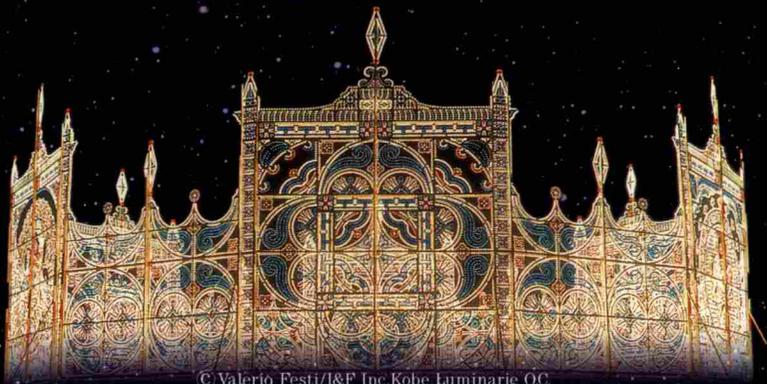
今日のランチは、こころミナリエ通りのレストラン「オルフェ」です。上質でモダンな雰囲気の中で、ソムリエの三木さんが洗練のもてなしで幸せをばぐくんでくれました。

撮影／米田英男

RENAI KOBE

KYU-KYORY UCHI 109

www.r-kobe109.com



© Valerjo Festi/I&F Inc.Kobe Luminarie OC.

神戸ルミナリエTM 「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂と都市の復興・再生への夢と希望を込めて、震災の年1995年12月から開催されています。アートディレクターは、ワレリョ・フェスネリ。プロデューサーは、今岡寛和氏。

ルネ神戸旧居留地109番館
神戸旧居留地、歴史は東へ動く。

パレンチノ
ガラハーニ
エトロ

神戸市立
博物館

神戸支店

- 1F(西側):WELEDA(ヴェレダ) natural care studio
(2003.12 OPEN予定)
- 3F:Brasserie TOOTH TOOTH(ブラッセリー・トゥーストゥース)
(2003.12 OPEN予定)
- 4F:"noue(ヌエ)" Showroom(予定)
(OPEN未定)

神戸旧居留地初の民間分譲マンション 来年3月竣工予定

※当社調べ

事業主(売主)

ーヒューマンスペースを創造するルネサンスー
国土交通大臣(特)第2494号(社)不動産協会会員
(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟
(社)不動産流通対策協会会員



総合地所

大阪支店 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-3-11
TEL.06(6538)1424
ホームページ<http://www.sohgohreal.co.jp>

販売提携(代理)



三井不動産販売

関西支店 〒541-0051 大阪市中央区傳馬町4丁目1番3号
御堂筋三井ビル1F
TEL.06(6226)5931

●お問い合わせは、「ルネ神戸 旧居留地109番館」販売センターまで

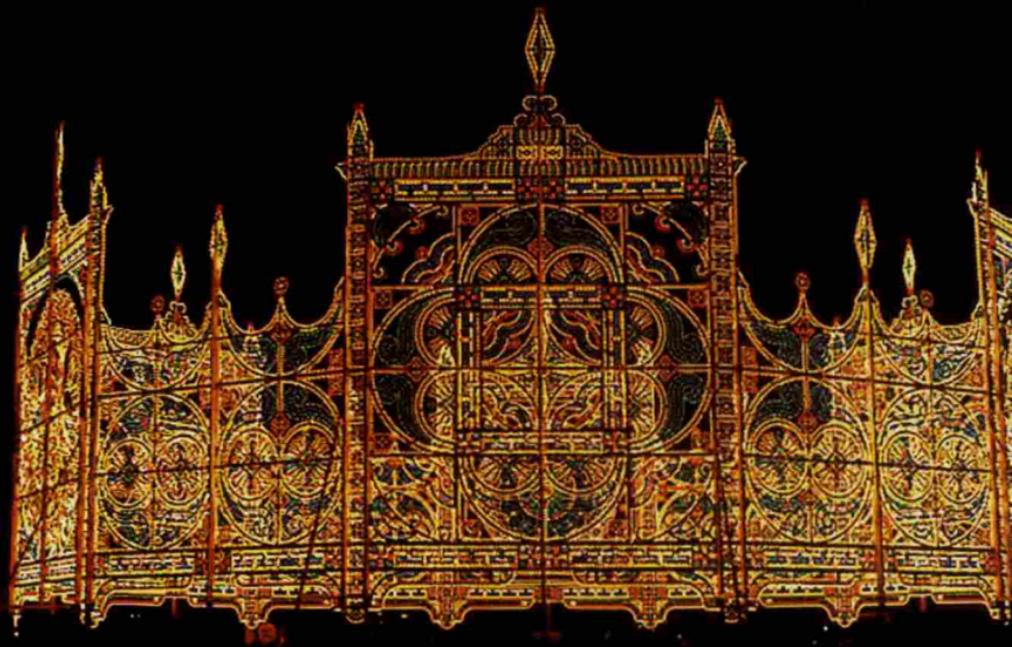


0120-321-520

営業時間/午前10時～午後6時(毎週水曜日、第2・4火曜日定休)※携帯電話・PHSの方もご利用いただけます。

■ルネナリ工開催期間中の営業時間は午後4時までとなります。■

※外観完成時期は、施工上の都合により、建物の外観・仕様・色彩・植栽などに
変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。



オリゾンテ 光の地平線

夢をいだき、彼方へ、光の旅は始まっている。
地平線に、繰り返される約束として日が昇るように神戸の
光は、輝く冬の象徴となった。まちと人を照らす、大地の

© Valerio Festi/I&F Inc. Kobe L

ヨルミナリエ (12/12~12/25)

淡路大震災の鎮魂を祈る神戸ヨルミナリエ。

は「光のオリゾンテ(地平線)」をテーマに、旧外国人居留地および東遊園地ほかで開催する。



旧居留地で過ごす 午後のひととき—— 本場イタリアのエスプレッソをどうぞ。

こだわりのエスプレッソコーヒーをベースにさまざまなコーヒーメニューをお楽しみいただけます。



CAFFÈRA
di ITALIA

エスプレッソカフェ カフェラ

神戸市中央区明石町40番地大丸神戸店1階 ☎078-392-7227

営業時間 / 9:45~21:00 (ラストオーダー20:30)

休日 / 大丸神戸店に準ずる



新神戸オリエンタルホテル

今年は高さ約6.5m、直径約3.5mのホワイトツリーが登場。1Fアベニュー広場には、高さ約9m、直径約5mのビッグツリーが。約8000個の電球を施したツリーの周りに約7000個の電球がきらめく光のシャワーカーテンも。ホテル東壁面を使い12/23～25、約100室の照明を使い巨大なクリスマスツリーが登場する。

岡本商店街 (11/22～12/25)

岡本商店街振興組合では、「2003岡本ウィンターフェスティバル」を開催。テーマは「岡本のクリスマス」とし、11月22日(土)午後6時よりメインイルミネーション点灯式を行い、街全体を暖かい光で包む。



ホテルオークラ神戸 (11/22～12/25)

ホテル正面玄関のシンボルとして、圧倒的な存在感を誇る高さ10m、幅14.5mの滝。そこに12,000個の電球を使用した光の滝を演出する。浮かび上がる「Merry Christmas」のメッセージが港神戸を彩る。



布引ハーブ園

ルミナリエの期間と合わせて、夜は8時30分までの夜間営業を実施。森の中のクリスマスツリーのイルミネーションやホールコンサート、当日受付もできるクリスマスクラフト講座も。



鯉川筋

JR元町駅から北にのびる鯉川筋には、「鯉川山手づくり会」のクリスマスツリーが登場。中山手4町目の交差点に光り輝くツリーが鯉川筋を彩る。



ビジネスに! ショッピングに! ご利用ください

磯上モータープール

神戸国際会館前 ☎078-251-2662

●収容台数350台 ●月極駐車可 ●年中無休 ●8:00～24:00





●座談会

人間の想い込めた三宮界限に 新しい起爆剤マルイのオープン

いよいよルミナリエのシーズンが近づいて参りました。10月の「マルイ」のオープンや、「さんちか」と「センター街」を結ぶ陸橋とか三宮界限のさらなる活性化

マルイのオープンは

三宮の新しい起爆剤

海老原 マルイが開店させていた
だいたのが、10月3日です。約1ヶ
月経ったのですが、三宮というま



久利計一さん
三宮センター街2丁目商店街
振興組合理事長



東條隆裕さん
さんちか名店会会長

ちの集客パワーには驚いています。

坪数としては2000坪ほどしか
ありませんが、それが10月の月間
来場者数が約67万人だったのです。

もちろん何度も足を運んでいただ

いているお客様もいますが、正直
申し上げて、2000坪の館でこ
れだけのお客様が入られるという
ことは、過去我々が関東でやつて
きたマルイのなかで、考えられな
いことなのです。これは当初考え
ていました、三宮駅前の一日乗降
客数71万人という数字が、まとも
に出ているという感想です。まち
全体が集客パワーを持っているの
です。そのなかでうちの店が、少
しでも協力できればいいと思っ
ています。

大村 マルイさんがオープンし、
次は「さんちか」と「センター街」
を結ぶブリッジがきます。今回、
太陽の広場というスペースのリニュー
アルもしました。センター街の入
り口に、竹中さんがきれいなマル
イのビルを造ってくれたのですか
ら、やはりお化粧直しが必要だと

感じたのです。マルイさんとのコ
ラボレーションのなかで、徐々に
上手くいくのではないかと感じて
います。

谷口 少し前まで、三宮は元気が
なかったように思うのですが、そ
れが最近活気が戻ってきたよう
ですね。マルイさんができてから
まだ3回ほどしか行かせていただ
いていないのですが、2Fのカフェ
は、和の雰囲気とても感じがい
いのですよ。神戸の人はファッショ
ンにはうるさいと思うのですが、
すぐに受け入れられたと思います。
東條 マルイさんができてから、
お洒落なカッパルが増えたように
思うのです。いちばん驚いたのは、
70人いると言われているスーパ
バイザーの接客ですね。性別や年
齢に応じた細やかな接客を心掛け
ています。今後、三宮エリアの集
客力がアップしつづければ、マル
イさん出店の意味を持てるのだと
思います。みんなががんばらなけ
れば駄目です。マルイさんがひと

つの起爆剤だと思えばいいのです。久利 やはりマルイさんの出店により、まちが活性化していることは感じます。ただそのおこぼれを



海老原幹也さん
神戸マルイ店長



森岡 了さん
株式会社竹中工務店
神戸支店主任

ちようだいするような意識ではなく、マルイさんができたことより、商店街の本来の機能を明確にしなければならぬと思うのです。ここでただ商売をして儲けるというのではなく、商店街というものは



谷口享子さん
有限会社オフィスマーメイド
代表取締役



大村景太さん
さんプラザ
区分所有者理事会理事長

神戸市民からお預かりしている空間であるということをはっきり認識しなければなりません。そのため果たさなければならぬ機能、発言提案するべきことがあると思うのです。それを商店主ひとり一人が考えていかなければなりません。マルイさんにもまちは一員として果たしていただきたい役割もあります。神戸というまちは、最初だけ盛り上げてすぐに冷めてしまう面があります。地に付いた形でやっていってもらうために、マルイさんとも話し合いながら進めていきたいのです。

森岡 当該地は駅前の一等地でありながら、ずっと暫定的な利用しかされませんでした。丸井さんとの良縁を得てようやく駅前の顔にふさわしい商業施設を建設できました。建築に際し、地元の皆さんからの大きなご期待を感じていましたが、皆さんの歓迎ムードのなかで、神戸マルイさんがオープンされたことに、まずはホッとしています。今日お集まりの皆さんをはじめ、地元商店街の方、ご関係者には貴重なご意見、アドバイスを頂戴し改めて感謝を申し上げます。たい気持ちです。

神戸のハイカラ文化を

生み出した。パワーを三宮に

海老原 阪神タイガースの優勝パレードでかなり盛り上がったとこ

ろなのですが、賑わいはすごかったのです。そういう機会に見ただけだけでも意味があるのだと思います。ルミナリエはさらにすごい人が訪れるとのことですから、我々も万全の体勢で望まなければならないと思います。期間が2週間ほどあるので、いい宣伝効果になると思っています。ですから少しでもプラスにできるようにしていきたいかなければならないと思っています。このまちはまちに集客力がありますから、店として考えることは、どうすればお客様に喜んでお買い物をしてもらえるかということだと思います。どうやってまちに來ってもらうかということから考えることと比べると、楽しい労力だと言えますよね。

久利 いま、まち美化エンジェルズやガーディアンエンジェルズという若者のボランティア団体を、まちとしてサポートしています。それは彼らにゴミを拾ってもらうことや不審者を見つけてもらうことが目的ではないのです。若い人たちがまちのなかで正しいことやろうとしていたり、正しい発言をしようとしているのを、まちはサポートしているのです。原点に戻って正義を応援することで、感じの良いまちをという評価をしてもらえるのだと思います。そういう姿勢がまちとして発信していく上で、



今後大事だと思うのです。ものを売るためにサポートをするわけではなく、そういう「風景」を大切にしたいのです。空き家にも何でもかんでも入ってもらえばいいと言うのではなく、きちっとしたコンセプトを持った良質な店舗に入ってもらわなければなりません。その為に良質な空間をどう創り出すかが問われているのです。

大村さんプラザは今年で33年目です。ビルの形態自体が区分所有という形なのですが、それがいいのかどうかということを議論されないままスタートしているのです。普通のデイベロツパー型のビルであれば、トップが変えたいこと、イメージなどをはっきり打ち出せるのが、それがなかなかできないのです。どういう仕掛けでビル自体が変わっているところなのです。私はさんプラザ区分所有者の代表という形でお話しさせていただいています。さんプラザの7Fから上は、震災以降なにもない状態なのですが、その再構築の問題も抱えています。中長期に渡って、そういう問題を解決していかなければ、本当の意味での震災復興を果たしたとは言えないのです。マ



ルイさんが隣にできたことにより、自分たちはどうしていけばいいのかも打ち出さなければならぬのです。三宮界隈の活性化の前に、さんプラザの活性化を考えなければなりません。ビルのなかに区分所有者理事会を立ち上げ、今回の太陽の広場改装では、少しはその機能を上手く果たせたと思っています。さんプラザ1Fエントランスも今年3月に改装したところなのですが、もう汚くなってきています。少しずつ変えていくことにより、変化をつけることが必要です。まち全体を引つ張っていくコンセプトを守っていくことで、お客さんが買い物しやすい雰囲気づくりをしていきたい。美しさのあるまちというのがいちばん大事なことだと思っています。

久利 情報を発信していくのはどうしても東京が中心です。しかし神戸は神戸で物語をつくっていくかなければならないと思うのです。スモール東京ばかりでは意味がありませんから。地域の方々の思想的な部分に触れなければなりません。京都などでは歴史にプラスしていくことで打ち出していけますが、神戸の場合は、日々の生活のなかからそれを育てていかなけれ



ばならないのです。神戸という土地に伝統的な文化がないわけではありません。あえていえばそれがトアロード以東、六甲山麓のハイカラ神戸と呼ばれる部分だけで勝負しようとしているがために、これまでの遺産が使えないのです。

東條さんちかも業種業態がいまの時代に合わないお店も出てきています。そういう意味でのテナントの入れ替えは毎年何軒かあります。活性化のベースはやはり安心安全という部分だと思うのです。それともうひとつはホスピタリティです。そこがポイントであり、そこから個々のお店の味が出てきます。お客さんから見ている感じがいいと思われることをやっていたいかなければなりませんし、やはりホテルのサービスをお手本としていかなければならないでしょう。

谷口 ホスピタリティはお店によってかなりレベルが違いますよね。安心安全なまちというのは商店街として当たり前であるべきで、それにプラスしてきれいということ、若い女性にとっては重要なポイントです。そこにおもてなしが備えられたら、「神戸のまちは何かいい感じ」と言われるようになるはず。 「何となくきれい」

という感覚が、三宮には欠けているような気がします。

久利 安心安全ということを書わなければならぬと言ふことは、まだまだ発展途上のまちということですよ。

森岡 当社は建築そのものが時代の文化を後世に伝えるものであるとして、施工物件を「作品」と呼んでいきます。神戸が創立の地でもあることから、神戸には大変強い思い入れがあります。先の阪神淡路大震災では多くの当社の作品が破壊されました。建築主の強い思いを形にした作品が壊されたのは、我々にとっても非常に辛いことでした。神戸の皆さんが、いかに神戸を愛しているか、建築を通じて十二分にわかっています。永い年月を経ても魅力的な建物をつくり、神戸にふさわしい空間づくり、環

境作りのお手伝いができればと思えます。

情念が込められたまちで神戸の物語を

森岡 港町として横浜、名古屋と並び称されるほど成熟した街である神戸が、さらに新しい魅力を引き出すのは大変なことだと思いますが、神戸ならではの団結力をもつてすれば十分可能なことであり、どのような目的をもつて一体とされるかが鍵ですよ。

海老原 我々はとにかく神戸に本店できたことを大変嬉しく思っています。これだけの集客パワーがあり、これだけの一等地でいまの坪数では、非常にもつたいないという思いはありますね。

大村 商売だけが人生ではありませんが、もつときれいなまちにしながら楽しく生きていければいいなと思うのです。さんプラザも実現するかどうかは別として、再々開発なども考えていきたいのですね。

谷口 三宮は駅を降りたときの第一印象があまり良くないと思いませんか。その辺りからまずは何とかしていきたいですよ。

東條 再来年には神戸空港ができます。空港開港は、神戸が変わるきっかけになるのではないかと思っていますのです。まちを変えていくのは時間がかかります。ただ問題意識を持つていくことが大事なこ

とです。放っておくだけではなにも変わりませんから。アクションを起こしていくことが、なによりも大切なことです。

久利 商業はお金だけでその後のことをあまり考えてきませんでしたが、漁業者が環境のことを考えるように、商業地として物語をつくっていくことが大切です。それがすぐに売上げにつながるわけではないですが、震災で学んだことのひとつとして、人間の情念が込められたまちは潰れないということがあります。私たちは物語をお客様に提供しているのです。

海老原 今回の出店にあたって強く感じたことは、神戸の地元の方々の心の広さです。神戸のまちのためになるのならマルイの出店も賛成しましょうと言ってくれたのですが、そういう考え方ができるまちは減多にありません。

久利 神戸のハイカラ文化を生み出していったのは極論すれば、外国人の家に出入りしていたメイドさんたちで、その人達が日々の生活の中にハイカラな食生活、風習を持ち込んだのです。上流階級の人達だけがつくった文化ではないのです。だからこそ外から来た人にも寛大にできるのだと思うのです。まちのためには懐の深さが大切なのです。

竹中工務店神戸支店応接室にて




CITY LOOP
 CITYLOOP GUIDE
 ① シティー・ループでめぐる神戸の街



- 料金**
 ●1回ご乗車の場合 ●1日乗車券ご購入の場合
 大人(中学生以上)250円 大人(中学生以上)650円
 小人(小学生以下)130円 小人(小学生以下)330円

1日券は、バスの車内・神戸市総合インフォメーションセンター・観光案内所で販売しています。
 ※車内での高額紙幣の両替はいたしかねますので、ご乗車の際は、小銭をご用意ください。
 ※料金改定の場合は差額運賃を申し受けます。また、一度お求めの1日乗車券は現金との交換は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

- 運行**
 ●期間/通年(12月29日～1月1日は運休)
 ●平日/午前9時30分～
 (中突堤 最終/午後4時18分発)
 ●土・日・祝日/午前9時30分～
 (中突堤 最終/午後5時39分発)

※車内での飲食・喫煙・携帯電話のご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ】

- バス事業・営業に関することは
 神戸交通振興(株)本社 TEL.078-651-8911
(土日祝・年末年始を除く 9:00～17:00)
- バスの運行・お忘れ物に関することは
 神戸交通振興(株)ポートアイランド営業所 TEL.078-304-2226
(年中無休)
- 神戸市の観光情報に関することは
 (財)神戸国際観光コンベンション協会 TEL.078-303-1010
(土日祝・年末年始を除く 9:00～17:00)

DUO KOBE
 デュオこうべ
 ハーパーランド/JR神戸駅前地下街
 市営地下鉄海岸線ハーパーランド駅下車徒歩

神話の国、
 紺碧のエーゲ海、
 いま最も気になる地へ。

デュオこうべ
Xmas
 好評開催中 12.25 THU まで

クリスマスプレゼント

期間中、デュオこうべ各店でお買い上げ・ご飲食ごとに応募用紙を1枚進呈。必要事項をご記入の上、クリスマスプレゼント応募ボックスへ投函してください。抽選で賞品をプレゼントします。



A賞 アテネ旅行ご招待 10名様

B賞 アテネ旅行ご優待 10名様

JTB 国土交通大臣登録旅行業 第64号

C賞 ナチュラルソープセット 300名様

D賞 キャンドル&アロマセット 500名様



※詳しくは各店でお渡しする応募用紙をご覧ください。※当選の権利を他人に譲渡したり、換金することはできません。※B賞はお客様のご負担額が10万円となります。※セット内容は写真とは多少異なる場合がございます。ご了承ください。

営業時間/午前10時～午後8時・飲食店は午後9時まで <http://www.duokobe.com>

情熱のさんちか

Christmas

11/29(土) - 12/25(木)

情熱のスペイン周遊にご招待!

***** 賞品 *****

特賞 「情熱のスペイン周遊 8日間の旅」ご招待 …… 5名様
■旅行期間:平成16年2月26日~3月4日(予定)

1等賞 「情熱のスペイン周遊 8日間の旅」ご優待 …… 15名様
■旅行期間:平成16年2月26日~3月4日(予定) (旅行代金:188,000円を お一人様88,000円でご優待)

2等賞 シャープAQUOS (22V型液晶テレビ LC-22AAI) …… 3名様

3等賞 「ホテル志摩スペイン村 1泊2日」ペアご招待 …… 5組 10名様

4等賞 さんちかギフト券 (3,000円分) …… 1,000名様

5等賞 神戸ワイン (白720ml 1本) …… 3,000名様

期間終了後にラッキーカードナンバーを抽選の上、豪華賞品をプレゼント!

●当選発表/平成15年12月30日(火)

さんちか夢広場・さんちかインフォメーション 当選番号テレホンサービス:078(333)7850
神戸新聞12月30日(火)夕刊に掲載(予定) ホームページ:<http://www.santica.com>

●賞品・賞品目録引換/平成16年1月8日(木)~22日(木)
於:さんちかインフォメーションAM10:00~PM7:00 (※2等賞は目録を引渡し後、宅送となります。)

当選番号で案内テレホンサービス
☎(078)333-7850

ご案内期間:平成15年12月30日(火)
~平成16年1月12日(月・祝)まで

※ご注意:ラッキーカードを
紛失されたり印字番号を
改訂されたものは無効で

母と娘の オシャレな時空間

santica
The New Heart of Kobe 神戸三宮8.6が
<http://www.santica.com>

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078(391)3965 ●営業時間/AM10:00~PM8:00 (飲食店はPM9:00オーダーストップ) ●定休日/12月は休まず営業

阪神タイガース(セ・リーグ優勝)神戸パレード 2003年11月3日

星野さんありがとう!



2003年阪神タイガースが18年ぶりにプロ野球セ・リーグのペナントを独走で勝ち取り、優勝パレードが11月3日行われた。

神戸市での阪神タイガースの「神戸パレード」はなんと41年ぶり。大阪は午前中に御堂筋で、神戸は午後2時からスタート。スタート地点の大丸前に行ったが、もう人が多く動かない状態。雨の降るなかほとんどの人が傘をさしていたが、2時





2004年も優勝を
頼んまっせ！岡田監督



になると傘をとじて「Vバ
レード」をお出迎え。
先頭のフロント車に星野
仙一前監督が乗っているの
を見つけると一気に会場は
ヒートアップ。感動の渦の
中、4台のフロント車に乗っ
た選手達を見届けると、あ
まりファンが多く、動け
なかった。大興奮の「神戸
パレード」はあつという間
に目の前を通り過ぎ、東遊
園地までの約1・3キロを
約30分かけて、25万人のファ
ンに応えた。神戸がタイガー
ス一色になった一日だった。

写真撮影／レストランハイウェイ 村上志恒さん